

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」新潟西校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0	法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	法令で必要とされる人数を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	0	高い段差等は施設内にはありません。また、パーテーション等を使い利用者が集中しやすい環境づくりを心掛けています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	0	職員参加のミーティングを行い、目標とそれに対する実践、振り返りを適宜行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	0	1	年に1度、利用者からの評価をいただき、改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	0	当社 HP にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	0	3	現在利用者からの評価をとっております。第三者による外部評価は現在実施の予定はございませんが、必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	継続的に研修を実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	お子様の現状についての詳細な把握をしながら、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	0	1	統一したアセスメントシートを使用し、利用者の状況を把握しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	お子様の様子や支援内容を共有・議論する検討会を実施しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	お子様の興味関心と発達課題に合わせた支援を行います。成功体験を重視し、自発的に適切な行動をとれるような環境づくりを心掛けています。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	0	利用者の長期休業日においては、保護者や利用者のご意向なども踏まえて課題設定を変更しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	きりりでは個別支援がメインとなりますが、月に1回の小集団療育も開催することでお子様の成長や課題を改めて確認できるようにしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	0	朝礼・夕礼を実施し、職員間での情報共有を行います。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	1	朝礼・夕礼を実施し、職員間での情報共有を行います。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	毎回支援記録をとり、見直すことで支援内容や方法を更新しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1	0	担当相談員と情報共有を行い必要性を判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1	0	アセスメントをもとに、お子様の発達課題に合わせて様々な面からアプローチしながら支援内容を組み立てています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	会議には児童発達支援管理責任者と主に支援を担当している指導員1名で参加することが多くなっております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	1	1	保護者様や学校のご要望にお応えし、情報共有を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	0	医療職スタッフがいないため、医療ケアが必要なお子様の受け入れについては主治医等のご意見を確認したうえで慎重に判断しております。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	1	連絡票を用いて情報提供できる体制を整えています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	連絡票を用いて情報提供できる体制を整えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0	外部専門家による事例検討や研修を定期的に参加しております。

連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	地域交流については、1名につき1時間という支援時間の関係上実施することができておりません。利用者の状態に応じて、必要があれば支援計画に位置付けたうえで実施致します。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	0	3	他関係機関との会議等に参加しております。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	支援後、支援内容やご家庭・学校・園での状況をお聞きして今後の支援について共有しております。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	1	支援後のフィードバックにおいて、ご家庭での対応方法についてお話ししています。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	運営規程、支援内容、利用者負担等について、契約時に丁寧に説明させていただいております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	主に支援後のフィードバックにおいてご相談に応じております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	1	現在保護者会等は開催しておりませんが、今後開催を検討してまいります。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	事業所に苦情受付窓口担当者・責任者を選任する等、苦情受付窓口を整えています。いただいた苦情に対しては、迅速かつ適切に対応しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	教室内外・またブログで活動内容やイベントの開催をご案内しております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切に対応しております。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	視覚的情報を活用しながら配慮をしています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	1	事業所周辺住民や店舗にご挨拶に伺い、事業所についての理解をいただいております。
非常時	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	0	マニュアルを策定し、研修を実施しています。

等 の 対 応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	0	定期的に避難訓練を行っております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	0	2	マニュアルを策定し、研修を実施しております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	0	2	マニュアルを策定し、研修を実施しております。保護者様へは必要に応じて契約時に丁寧に説明し、個別支援計画の特記事項にも記載いたします。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	2	2	基本的に支援では食物を扱うことはございませんが、すべてのお子様のアレルギーの有無を確認し、支援時には該当物質との接触が起こらないよう留意しております。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	0	2	ヒヤリハット事例が起きた場合には報告書を作成・保管し、職員間で共有いたします。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新潟西校

保護者等数（児童数）： 32 回収数： 22 割合： 69 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	1	0	支援後に迎えが来るまでに別のスペースで待っていただける。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	1	1	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	10	2	スロープを使用しないので有るかは不明だが、段差は小さく不便はない。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	19	3	0	もう少しバリエーションが欲しい。 →今後も支援の幅や専門性の向上に努めてまいります。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	17	3	1	声かけが温かく子どものやる気がでている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	7	10	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	2	0	負担額が変わるタイミングで声かけがあった。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	0	1	・学校生活で困っていることや宿題の分からないところも丁寧に教えてもらっている。 ・その日の様子を丁寧に教えてくれるので安心。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	2	1	育児に関する助言はない。 →今後も専門性の向上に努めてまいります。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	7	7	・父母の会は不明だが、子どもを通して交流があり適正だと思う。 ・ママカフェがまたあるといい。 →今年度は9月に保護者懇談会を開催いたしました。今後も不定期ではありますが開催を検討してまいります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	5	1	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	0	1	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	8	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	20	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	3	2	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	7	2	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強なので前日はため息を着いているが、当日はスムーズに準備をして向かう。 ・とても楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	16	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・本人に合わせてきめ細かく見てもらっている。 ・今後の成長に繋がるようにと色々親身になって考えて下さりとても助かっている。 ・毎回、支援の様子について説明があり学校や家での様子を聞かれるので安心。 ・上の子が利用しており、送迎時に下の子が中で遊ばせてもらっている。職員が下の子と遊んでくれるので上の子の支援中の様子を細かく聞くことができる。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。